第 口

SHIKISAI NO SHIRABE 2022

音があふれる街~夏



Hiroshi Yamaguchi

日吉 章吾 Shogo Hiyoshi



. Kenichi Tajima

聴樂無料

令和4年6月25日(土) 10:30 ▶ 16:00

メイン会場 笛吹みんなの広場 笛吹市石和町松本1442-3

山梨県立博物館、石和温泉駅構内、石和温泉駅前公園あしゆ

【雨天強風の場合、会場は笛吹市スコレーセンター 1F集会室に変更となります。】

ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

笛吹みんなの広場 メイン会場)

 $13:30 \sim 14:30$

【筝】 日吉 章吾 窪田 礼子 正宗 さやか 【尺八】田嶋 謙一

津軽三味線

 $14:45 \sim 16:00$

山口 ひろし 社中

(特別会場)

山梨県立博物館

10:30 ~ 11:00

【筝】 日吉 章吾 【尺八】 田嶋 謙一

石和温泉駅構内

11:00 ~ 11:20 11:40 ~ 12:00

河野 麗

石和温泉駅前公園あしゆ

藤田 淳三月

主催: ふえふき芸術文化薫る街づくり実行委員会 助成: 令和4年度 笛吹市地域振興促進助成事業

■問い合わせ先: 事務局(㈱エスワイ精機内)TEL055-265-3501 携帯090-8453-2682(窪田)

問い合わせ受付時間 10:00~14:00

第1回 四季彩の調べ ~音があふれる街~ 夏



山口 ひろし 津軽三味線

Hiroshi Yamaquchi

4歳で初舞台を踏み、10歳から津軽三味線奏者として本格的に舞台に立つ。津軽三味線を青森県黒石市にて千葉勝弘氏に、南部三味線を奥南部民謡 夏坂菊男氏に師事。その後、長唄三味線を東音 菊岡裕晃氏に師事。長唄演奏会をはじめ、歌舞伎公演、日本舞踊公演等に出演。東京藝術大学音楽学部を卒業、同大学院音楽研究科を修了。津軽三味線奏者として、国内のみならず外務省他からの依頼により アジア・オセアニア・北米・ヨーロッパ・アフリカ等で公演。企業・各種団体などでの演奏、テレビ・ラジオへの出演、またCD制作や多数のレコーディングにも参加。学生のための演奏授業やワークショップのほか、幅広い年代への教授、後進の育成にも力を注ぐ。



田嶋 謙一 尺八

Kenichi Tajima

12歳より尺八を始め、父である田嶋直士に師事。2002年東京藝術大学邦楽科尺八琴古流専攻入学、川瀬順輔、徳丸十盟、山本邦山(敬称略)に師事。2006年東京藝術大学邦楽科尺八琴古流専攻卒業。2009年~2012年東京藝術大学邦楽科助手。2014年自身初のリサイタルで第69回文化庁芸術祭新人賞受賞。日本各地及び海外で古典を中心とした数々の演奏を行う。その他にクラシック、ジャズ、ポップス等様々なジャンルの音楽とコラボレート、東京藝術大学や立正大学などの教育機関や各種イベントでの尺八に関する特別講義、コンサート企画・プロデュース、音楽劇の脚本・演出・音楽監督など、多方面にわたり活動している。「田嶋謙一オルケストラ」主宰。「ゆる人」総監督。「田嶋謙一記念歌劇団」団長。「和楽器オーケストラあいおい」会員。「The Shakuhachi 5」メンバー。「日本三曲協会」会員。



日吉 章吾 筝

Shogo Hiyoshi

1987年生まれ。静岡県出身。東京藝術大学大学院卒。生田流箏曲の手ほどきを生田流箏曲正絃社大師範の三木千鶴氏に受ける。のちに、宮城社大師範の金津千重子氏に生田流箏曲及び三絃を師事。胡弓を髙橋翠秋氏に師事。生田流箏曲正絃社師範。第71回文化庁芸術祭音楽部門新人賞。第1回利根英法記念邦楽コンクールー般の部最優秀賞。現在、古典作品に造詣を深める一方、邦楽と他の分野との接点を見つめ、現代における古典のあり方、次代につながる邦楽とは何かを模索している。千鶴の会、森の会、よいろの会、アンサンブル室町、平家語り研究会、同人、重音会会友、に所属。



■笛吹みんなの広場

笛吹市石和町松本1442-3

●JR石和温泉駅から徒歩8分

■山梨県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1 電話: 055-261-2631